

# 次世代AI「Grok 4.6」徹底解剖：圧倒的コスト効率と実務への示唆

2026年8月12日発表。前モデルの1.5兆パラメータを維持し、事後学習強化でエージェント処理・コーディングに最適化。競合に匹敵する知能を低価格で提供。

## 進化したエージェント性能と圧倒的コスト



### 長時間エージェント・コーディングに最適化

1.5兆パラメータ規模を維持しつつ、事後学習により推論・自己検証能力を強化。

他のフロンティアモデルの「半額」の価格設定

100万トークンあたり  
入力2ドル／出力6ドル



20万トークンを超えると課金額が倍増  
長文プロンプトでは入力4ドル／出力12ドルに跳ね上がる「価格の壁」に注意。

### 主要フロンティアモデルとの性能・価格比較

知能スコア



API価格 (入力/出力)



## 導入における重要な留保事項とリスク



安全性指標は「改善」と「後退」が混在

脱獄耐性は大幅に改善したが、自傷関連や不誠実性の指標は前モデルより悪化。



### ベンチマークの提示手法に対する懸念

自社に有利な比較条件（既定設定vs競合の最大設定）を用いているとの指摘あり。



### 法的・コンプライアンスリスクの継続

学習データの著作権訴訟やディープフェイク規制に関する各国当局の調査が進行中。